

血液内科

レジメン名称 : 【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法

レジメン説明 : 対象疾患 : CD20陽性の濾胞性リンパ腫

適用条件 :

除外条件 :

使用する抗がん剤 :

RP	手技	薬剤名称	標準値	上限値
01	点滴静注(末梢)	危)カサハ点滴静注1000mg	1000mg	1000mg
04	点滴静注(末梢)	危)ドキルビシン注(10, 50mg)「NK」	50mg/m2	55mg/m2
05	点滴静注(末梢)	危)オンコビン注射用1mg	1.4mg/m2	2mg
06	点滴静注(末梢)	危)注射用エンドキサン500mg	750mg/m2	825mg/m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	Day7
01	点滴静注(末梢)	危)カサハ点滴静注1000mg 大塚生食注 (250mL) 療法名:【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法 点滴静注(末梢): *点滴速度 13ml/h 投与経路:末梢ルートメイン1 フィルターを通す	0mg 1袋	10:30						
02	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名:【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1瓶	13:30						
03	点滴静注(末梢)	グレーストン静注液1mgシリンジ「サリ」 【ケモ専用】大塚生食注 (50mL 袋) 療法名:【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 15分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1筒 1瓶	13:45						
04	点滴静注(末梢)	危)ドキルビシン注(10, 50mg)「NK」 生理食塩液「ヒカリ」(100mLブラ) 療法名:【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 30分で	0mg 1瓶	14:00						
	<次ページあり>									

インターバル日数 : 21 日 基準日 : Day 1

最大クール数 : 1クール

血液内科

レジメン名称 : 【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	Day15						
		*点滴時間 90分で 投与経路:末梢ルートメイン1								
07	点滴静注(末梢)	【ケモ専用】大塚生食注(50mL 袋) 療法名:【導入1クール目】非ホジキンリンパ腫G-CHOP療法 点滴静注(末梢): *点滴時間 5分で 投与経路:末梢ルートメイン1	1瓶	13:30						
01	処方	プレドニン錠 5mg 分2 (朝, 昼) 食後 5日分	20錠							
02	処方	d-クロルフェニラミン徐放錠6mg(武田テバ) カロナール錠 200mg 分1 (1日1回) 1日分 ※がザイハ投与30分前に服用	1錠 2錠							
03	処方	d-クロルフェニラミン徐放錠6mg(武田テバ) カロナール錠 200mg 分1 (1日1回) 1日分 ※がザイハ投与30分前に服用	1錠 2錠							
04	処方	d-クロルフェニラミン徐放錠6mg(武田テバ) カロナール錠 200mg 分1 (1日1回) 1日分 ※がザイハ投与30分前に服用	1錠 2錠	●						

RP	オーダーコメント
01	<p>★本剤投与の30分~1時間前にクロルフェニラミン徐放錠1錠、カロナール200mg2錠服用する</p> <p>★必要時は心電図を装着</p> <p>★初回, 最初30分は13mL/h, その後30分ごとに25→38→50→63→75→88→最大100mL/hまでアップ可。2回目以降, 25mL/hで開始, その後30分ごとに50→75→最大100mL/hまでアップ可</p> <p>★IR出現時①点滴中断②ヒドロコルチゾン静注液100mg+生食50mL点滴③症状改善後、症状出現時の約半分の速度で投与再開④再び症状が発現した場合は①から③を繰り返す</p>